

# 聖陵學

盛岡大学聖陵同窓会報 ●2002.2 Vol.5

発行者／盛岡大学聖陵同窓会

事務局／〒020-0183岩手県盛岡市滝沢村滝沢字砂込808

盛岡大学内 電話019-688-5555

ホームページアドレス <http://www.morioka-u.ac.jp/>

CONTENTS February 2002 Vol.5

## 学校法人盛岡大学 50周年を迎えて

インフォーメーション聖陵	2
学内研究室探訪／あの先生は今いずこ？	
卒業生は今	2
懐かしの先生	3
「心に響け！」吹奏楽部活動報告	4
卒業生の主な就職先	4



久慈次男理事長寄贈の命名碑「細川泰子記念礼拝堂」



1 加藤章学長寄贈の撰文額



平成13年6月15日 細川泰子記念礼拝堂命名式（厨川校地で約100名の参列者）



創立50周年記念式典

前号の同窓会報のアンケートはがきの中に「今盛岡大学ではどんな先生がどんな研究をされているのか教えてほしい。」という要望がありました。そこで、加藤学長さんにお願いしたところ、快く全教員からアンケートへの御協力をいただきました。(学長さんそして教員のみなさまありがとうございます)

この「研究室探訪」をご覧になつて、研究機関としての今、盛岡大学に興味を抱いた方。ある先生と語り合つてみたい、こんなことを学んでみたい、と感じた方は、是非研究室とコミュニケーションをとつてみてください。きっと新しい盛岡大学が見えてくるはずです。

## インフォメーション聖陵

### 研究室探訪

### あの先生は今いざこ?

- ①小田島 郁夫**  
④総合的な学習の時間について  
⑤ご健闘を祈ります。  
石龜 紀男  
④総合的な学習の時間について  
⑤ご健闘を祈ります。  
cishiigame@morioka-u.ac.jp
- ③江 中 八 郎**  
④インド・シナの仏教と生活文化  
(タイ／ラオス)  
⑥卒業しても自分の持ち場でベストを尽くせ!
- ④ジェームズ ガーリー**  
④American Poetry and Poetry of 19th+20th Centuries  
④I world like to hear from former students! Please keep in contact after graduation
- ⑤横 沢 京子**  
④William Faulknerなどのアメリカ南部作家について  
④Love your neighbor as yourself (隣人を思いやる心を持って下さい。)  
yokozawa@morioka-u.ac.jp
- ⑥河 原 伸一**  
④国際通貨システムの安定性についての研究  
④グローバルな視野でのご活躍を祈念
- ⑦日 景 敏夫**  
④意味論 認知言語学  
④できるだけ多くの卒業生の現状を知りたい。  
thikage@mb7.seikyou.ne.jp
- ⑧桑 原 俊明**  
④アルフレッド生まれの作家「ジェイムズ・ジョイ士」についての研究  
④学生と教員の距離が近い大学として知合いでPRして下さい。  
kuwahara@morioka-u.ac.jp
- ⑨アンバー・スザン**  
④Student motivation and team teaching  
④Never fear you may fail as long as you have tried your best. Good luck in the future.  
umher@morioka-u.ac.jp
- ⑩長 澤 義正**  
④第2言語習得についての研究  
④皆様の一層のご活躍をお祈りいたします。  
nagasawa@morioka-u.ac.jp
- ⑪大 上 治子**  
④イギリスの文学・文化について  
④常に研鑽(えんぢやく)に来て下さい。  
ogami@morioka-u.ac.jp
- ⑫深 沢 義博**  
④一枚の絵本シリーズの制作  
④ガルパン!
- ⑯熊 谷 常正**  
④枯板岩製石器の製作技術について  
④後輩たちへ、大学ホームページ等を利用し、就職等のアドバイスをお願いします。  
tkumagai@morioka-u.ac.jp
- ⑯小 原 俊一**  
④記述書誌学  
sobara@morioka-u.ac.jp
- ⑯佐 藤 由美子**  
④ピアノ演奏法についての研究  
④最近は近代スペインの作曲家による魅力を感じています。
- ⑯小 林 みゆき**  
④ロマン派のバルカン音楽  
④生活中に美しい音楽があり続けますように。  
mkobayashi@morioka-u.ac.jp
- ⑯飯 島 隆**  
④創造的音楽教育プログラム、他  
④一期生、二期生の卒業生に会いたいですね。  
ijima@morioka-u.ac.jp
- ⑯牛 越 恂**  
④音楽療法の音楽教育について。  
④皆様方、頑張って活動していることに敬意を表します。
- ⑯柳 沢 文昭**  
④アルベルト・カミの思想と作品  
④盛岡大学のあり方にについて批判的な立場からのご意見を持ちておられます。応接をたのみます。  
yy-fy@mb5.seikyou.ne.jp
- ⑯加 藤 章**  
④21世紀の歴史教育の研究、日本近世史  
④盛岡大学の内容充実に努力しています。応接をたのみます。
- ⑯菊 池 勝也**  
④G・メリディスの(小説)翻訳
- ⑯石ヶ森 幸一**  
④教師になった人達がどんな授業をしているか、その実態を把握したい。  
④便りを下さい。連絡して下さい。  
kishigam@morioka-u.ac.jp
- ⑯大 上 治子**  
④保育者の指導、援助分析  
④4月からの新人です。よろしくお願いします。  
msaito@morioka-u.ac.jp
- ⑯菊 池 芳樹**  
④人口問題研究  
④盛大バイオニアとして活躍するとともに後輩にも支援を!  
kikuchi@morioka-u.ac.jp
- ⑯佐 藤 常正**  
④「知識」と「興味・開心・意欲」との関係についての研究
- ⑯矢 野 千載**  
④中国古代書法史  
④何かあればメールでもどうぞ。  
yano@morioka-u.ac.jp
- ⑯春 曜 美穂**  
④フォーカシングとアートセラピー  
④時には大学にてやって「風」をふきこんで下さい。  
kasuga@morioka-u.ac.jp
- ⑯石 田 洱**  
④中世軍記文学についての研究
- ㉖武 田 正 司**  
④子どもの運動行動についての研究  
④お元気ですか。  
takeda@morioka-u.ac.jp
- ㉖日 暮 雅夫**  
④現代の社会哲学  
④焦らずたゆまず進んでください。  
higura@morioka-u.ac.jp
- ㉖土 屋 章**  
④学校の経営、学校とは何か  
④Step by step  
tsuchiya@morioka-u.ac.jp
- ㉖加 藤 繁一**  
④新渡戸稟造についての研究  
④予測困難な、きわめて不確実な時代ですが、どうかご活躍ください。  
simasaki@morioka-u.ac.jp
- ㉖山 崎 武 彦**  
④質問紙法と投影法の関係  
④自分を大切にして下さい。そして周りの人も大切にして下さい。  
t-yamaza@morioka-u.ac.jp
- ㉖湯 沢 康 晴**  
④子どもの歴史  
④いつも遊びに来てください。  
yuwazu@morioka-u.ac.jp
- ㉖須 藤 宏 明**  
④日本近代文学に表された疎外者の研究  
④お体を大切に、お暮らし下さい。  
sudou@mb3.seikyou.ne.jp

- ㉖梅 本 信 章**  
④青年の同性及び異性との友人関係について  
uemimoto@morioka-u.ac.jp
- ㉖林 稔**  
④甲骨文字中の範囲文字について  
④盛岡大学を有名にするのは貴方です。
- ㉖山 村 堯樹**  
④筋肉収縮における細胞内情報伝達に関する研究  
④体内鉄輸送タンパク質トランスポーラーの結合に関する研究  
④大いに大学とコントクトをとづけ下さい。  
yamamura@morioka-u.ac.jp
- ㉖井 川 輝 美**  
④外洋性昆蟲の生態についての研究  
④神様の御恵みが皆さんの上にありますように。  
ikawa@u-morioka.ac.jp
- ㉖千 葉 智 行**  
④運動方法論(バレーボール)についての研究  
chiba@morioka-u.ac.jp
- ㉖市 原 常 明**  
④児童運動能力についての研究  
④皆さんお元気ですか。たまには母校へ遊びに来て下さい。  
ichihara@morioka-u.ac.jp
- ㉖照 井 悅 幸**  
④新渡戸と異文化コミュニケーションについての研究

- ①教授名**  
④研究内容  
④卒業生へ一言  
④メールアドレス



川南篤人  
平成6年  
日本文学科卒

私は、盛岡の私立学校に勤めています。この職業に就き生徒と接している中で勉強させられる毎日で、学生時代の怠慢をここにきいて痛感しております。



伊藤貴志  
平成8年  
日本文学科卒

大会毎に成長する生徒達。少人数の部ではあったが、得たものは大きかった。生徒達も私も。

盛岡大学附属高校。古典を中心としたクラス受け持つた。卒論のテーマ

で、アーティスト

「教育で最も大切な事は何ですか?」  
最後の質問だった。大学を卒業してからの約五年間が走馬燈のように駆けめぐった。講師として教育に携わった約五年間が。

盛岡工業高校定時制。悪戦苦闘の毎日だった。社会人一年生であり、教員一年生。何をしても軌道に乗らなかつた。右往左往するばかり。荷が重すぎたのかと落胆する私を支えてくれたのは生徒達だった。昼間の仕事の疲れも見せず、真剣に授業に取り組む姿は私に自信を与えてくれた。私は間違つていない。私を信頼してくれる生徒達がいた。

盛岡工業高校全日制。二年目三年目ともなれば学校を楽しむ余裕も出でてきた。スケート部の顧問を任せられた。素人顧問だった。暗中模索状態。それでも生徒達は私を信頼してくれた。練習では共に汗を流した。

「古典嫌いだ」私の思う輩だった。目標が明確になればあの手この手で古典の世界に引きずり込んだ。生徒達の古典に対する壁が少しでも崩せたと自負している。何時しか生徒達は私を名前で呼ばなくなつた。「コンテン」私は振り向き答える。「何?」

大船渡高校定時制。私の思い描く理想の学校に限りなく近い学校。こ

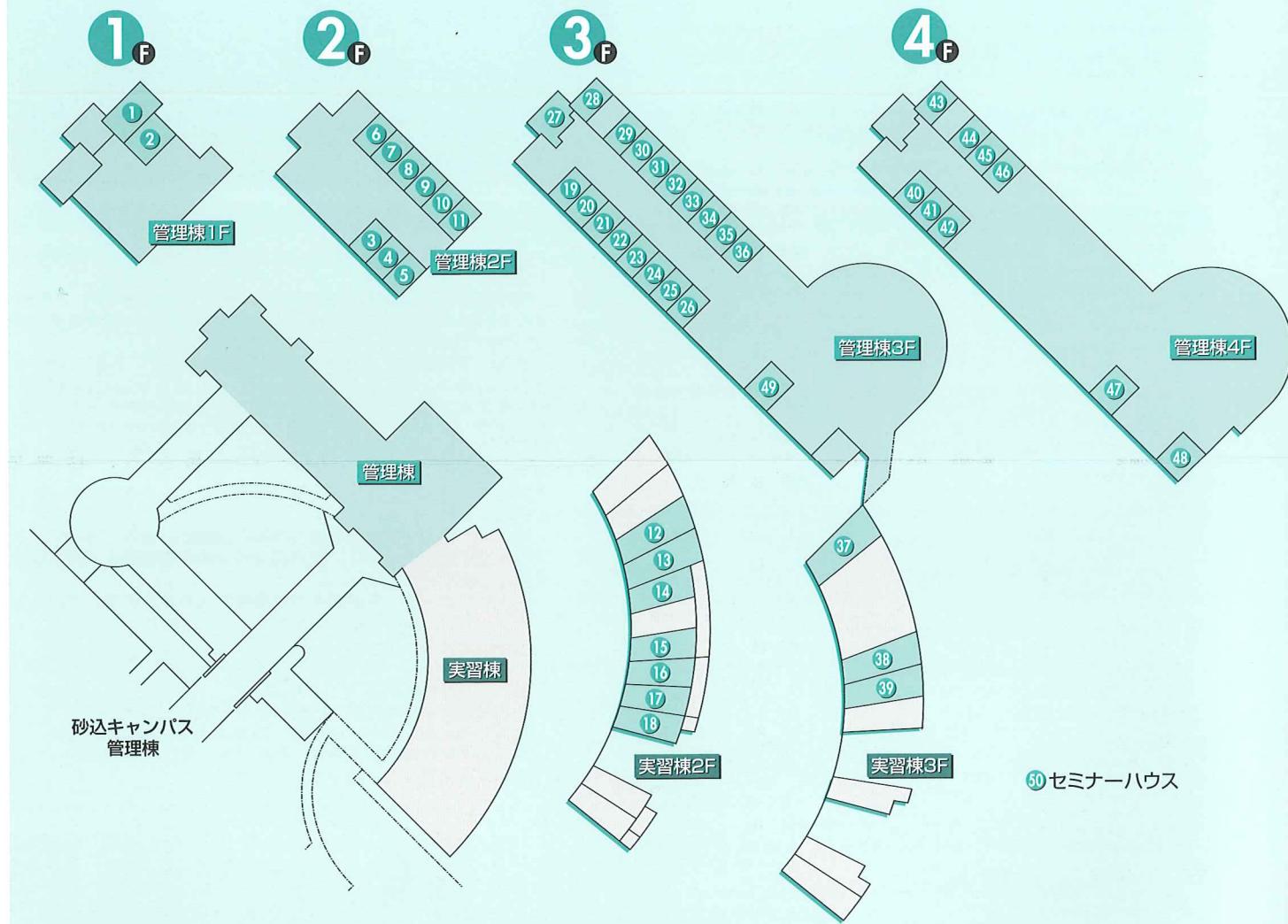
とに私の今がある。開放された職員室で生徒達と共に笑い、悩み、喜び

を分かつ。毎日がドラマだ。そこにはあるのは生徒達と教員の信頼関係だ。

教員採用試験二次。面接。「教育で最も大切な事は?」「信頼関係です」私は胸を張つて答えた。五年間の講師経験から得た答えだ。そして今年からは本採用の教師。誰からも信頼される教師になりたい。

東京では、丸山和雄先生の研究会にお誘いいただき、岩崎先生、小川先生にも大変お世話になりました。その研究会で岩手を訪れた

# 研究室見取図



職歴 1981 Visiting Professor of Kagoshima University  
1984 Professor of Morioka College  
1991 Professor of Otemon Gakuin University

学位 文学博士(Ph.D.English)  
(Title of the Doctor Thesis): Visionary Sequences:  
D.H.Lawrence's Major Poetry (Advisors: Professors Jerome J.Mcgann, Merlin Bowen), University of Chicago, 1974

I miss many things about Morioka, in particular the good friends I made there, but also the beautiful scenery, the chances to climb Mt.Iwate and to ski. I enjoy many things about my life in Osaka, where I now have a house with a room just for music, but I'm almost always too busy for the kind of life I had in Morioka. I still apply myself to making music sometimes, but I spend much more of my creative energy these days on poetry. Last year I published a book of poems about my experiences in Japan. It's called *Patterns and Fittings in Zipangu*. If you're interested, you can order it by e-mail from : nakanishiya@mm.neweb.ne.jp. I plan to continue to apply myself to poetry. And I would like to encourage all the graduates to earnestly pursue whatever creative activities they're interested in. If you're interested in corresponding about such things in English, you can send me an e-mail message : herrick@res.otemon.ac.jp.

## かしの元

ジエフリー・ヘリック先生

大学時代の思い出のほとんどは、四年間続いたバドミントン部のことです。ほとんど休みがなく、学園祭の時も練習をしていたのを覚えています。それでもあまり苦痛に感じることなく通い続けられたのは、先生をはじめ、良いチームメイトに恵まれたからだと思つてあります。おかげで本当に楽しい四年間を過ごすことができました。

大学卒業後、東京で非常勤講師として勤めました。それまで塾や家庭教師などのアルバイトはしていましたが、実際に教壇に立つと

時 岩手に「戻りたい」という思になります。岩手に「戻りたい」という思になりました。できれば近いうちにみんなで会える機会があればいいなと思っています。

# 卒業生の主な就職先（過去実績）

## ▼一般企業

### 建設業

積水ハウス 東日本ハウス 東北ミサワホーム 東北セキスイハウス 東北セキスイツーユーホーム 土屋ホーム バナホーム東北 昭和住建 宮城建設 大伸工業 大和ハウス工業 不二軽窓販売 北州

### 製造業

新聞・出版 岩手日報社 盛岡タイムス社 岩手日日新聞社 デイリー東北新聞社 石巻日日新聞社 講談社 山口北州印刷 笹木出版 川口印刷工業中央出版 ぎょうせい 学研

その他 アルプス電気 みちのくカコカラボトリング 仙台カコカラボトリング 大塚製薬 常盤薬品 日立化成 三重重工業 ラビアス電気 ゼリア新薬 シチズン岩手 中道機械 日本ガス工業 河合楽器

### 卸小売業

青森市民生協 青山商事 岩果 いわて生協 岩手ゼロックス カインズ岩手ヤクルト販売 カメイ 川徳 コマツ岩手 サトー商会 ジャスコ ジョイス 西武百貨店 第一フードサービス ツルハ 中三 日本食堂 ベル開発 ホーマック みちのくジャパン ヨドバシカメラ 吉田産業 ワタヒヨウ 岩手トヨタ 岩手トヨベット 岩手三菱 トヨタカローラ宮城 山形ダイハツ 神奈川マツダ 仙台日産モーター 花北

### 金融・保険業

青森銀行 秋田銀行 東北銀行 北日本銀行 盛岡信金 岩手労働金庫 みちのく銀行 一関信金 莊内銀行 富士銀行 水戸信金 山形しあわせ銀行 群馬銀行 アコム アイフル 武富士 ブロミス 日本生命 安田生命 東京海上火災 住友生命 野村證券 JA花巻 JA仙台 岩手県経済連 JA福島 JA新岩手

### 運輸・通信業

JR東日本 岩手県交通 佐川急便 日本通運 宮城交通 相鉄運輸 NTTドコモサービス東北

### サービス業

観光・興行・娯楽 岩手ホテル＆リゾート 花巻温泉 志戸平温泉 ホテル東日本 盛岡ターミナルビル ホテルメッツ北上 松島センチュリーホテル

### その他

岩手朝日テレビ NHK盛岡放送局 岩手放送  
日本テレビエンタープライズ 岩手県社会福祉協議会  
岩手県信用保証協会 岩手県予防医学協会  
岩手県国民健康保険団体連合会 宮城県文化事業団  
仙台市社会福祉協議会 栄光ゼミナール 盛岡中央ゼミナール  
みたけ学園 みちのくみどり学園 仙台進学プラザ JTB日本交通公社  
日本旅行 東武トラベル アイシーエス



## 「心に響け！」吹奏楽部活動報告

盛岡大学吹奏楽部は、顧問の飯島隆教授の指導のもと現在45名で活動している。

昨年は7月7日に吹奏楽コンクール地区大会（盛岡市）で入賞、8月5日には県大会（一関市）で金賞を受賞、9月には東北大会（八戸市）に出演とコンクールでの実績をあげた。

また、9月24日には陸前高田市の依頼を受けて「心に響け!!ふれあいの音コンサート」に出演した。9月22日～24日の3日間、中・高生を含むボランティアスタッフや出演団体の人々とたくさんの交流（リハーサル等）を通じて幅広い体験ができた。「フィナーレの合同演奏のあと全スタッフがステージ前に登場した。会場全体感無量、まさに「心に響いた」感動の音楽だった。」と9月27日の東海新聞に盛岡大学吹奏楽部がイベントを盛り上げたことが報じられた。

そして、盛岡大学吹奏楽部の昨年の活動は、12月8日（マリオス市民文化会館大ホール）第15回盛岡大学吹奏楽部定期演奏会で大盛況に終わった。

以上がんばっている盛岡大学吹奏楽部への連絡は是非下記のメールへどうぞ。みなさんの声をお待ちしています。

iijima@morioka-u.ac.jp

### 参考 盛岡大学発表会

- 第15回美術卒業制作展 平成14年2月22日～24日  
(盛岡水産会館 無料) 9:00～17:00最終日15:30まで
- 第17回児童教育学科演奏会 平成14年2月23日 18:30～  
(マリオス市民文化会館小ホール 無料)

学校法人盛岡大学 50周年  
盛岡大学開学 20周年  
学校法人盛岡大学の運営母体である学校法人盛岡大学が創立50周年と、節目の年にあたっています。そのことを記念して、次のような記念事業が計画されました。

▽学校法人盛岡大学創立50周年記念

事業として  
細川泰子記念礼拝堂命名及び整備  
6月15日創立記念日に命名式が行われました。同窓会も、整備費の一部を寄付しました。

←  
図書館情報センター建設  
←  
教育研究ネットワークの構築  
←  
先生方へのアクセスが可能になります。

## Internet Communication

『学校法人盛岡大学ホームページ』が引っ越ししました。

法人50周年記念事業のひとつとして「学校法人盛岡大学教育研究ネットワーク」が昨年9月から稼働しています。

学内に独自のサーバを置き、各研究室、図書閲覧室、学内十数カ所の教室などに情報コンセントや端末機が配置され、自由に学術情報の検索、情報の収集が出来るようになりました。

卒業生の皆さんからも時々、「今時ドメイン名も持っていないなんて」という意見をいたしていましたが、現在はmorioka-u.ac.jpのドメインを取得し、教職員全員がメールアドレスを持ちました。ホームページも学内サーバでの運用に移行されました。

懐かしい先生とのメールのやりとりのなかから、いつしかなくしてしまった大事な欠片を見つけることもあるかもしれません。

母校への意見や激励もどんどん送ってみてください。

事務局から

聖平成12年密会二般会計報告  
聖平成12年4月1日～平成13年3月31日

収入の部			支出の部		
項目	予算額	決算額	項目	予算額	決算額
総越金	1,632,758	1,632,758	事業費	1,050,000	928,400
会費	3,540,000	3,530,000	事務費	50,000	0
雑収入	50,000	41,652	通信費	500,000	411,040
			会議費	250,000	10,867
			慶弔費	50,000	0
			旅費交通費	100,000	42,560
			財政基金繰入支出	3,000,000	3,000,000
			予備費	222,758	0
			計	5,222,758	4,392,867
			総越金	0	811,543
合計	5,222,758	5,204,410	合計	5,222,758	5,204,410

(単位：円)

### 編集後記

同窓会報が第5号にもなると、記事にすることが何かないか何かないかと、会報を産み出す苦しみを経験するものです。

卒業年度の古い卒業生（おじさんとおばさん）だけで作っているので、若い卒業生（お兄さんとお姉さん）がどう感じているのか不安を抱きはじめていました。

住所や姓名に変更がないとしてもハガキやメールを使って私たちに声を届けて下さい。唯一頼りになるのが、卒業生の皆様（特に若いあなた）の声です。よろしくお願いいたします。

### ●編集委員

吉田典子（旧姓高井） 第2期生 川村匡世 第4期生

瀬川治 第7期生

三戸淳一 第4期生（データ入力担当）

### ●連絡先

〒020-0183 岩手県岩手郡滝沢村滝沢字砂込808 盛岡大学内 同窓会事務局 TEL019-688-5555

盛岡大学ホームページ <http://www.morioka-u.ac.jp/>

（e-mailは同窓会ホームページができるまではタイトルを「聖陵同窓会」としてjsannohe@morioka-u.ac.jpに送って下さい。）